○概要

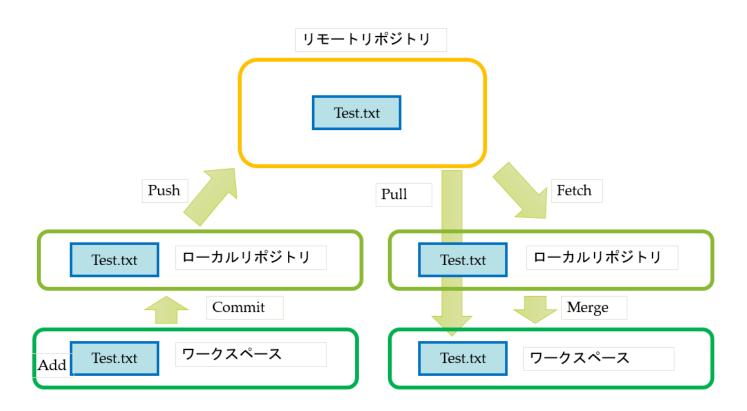
バージョン管理とはファイルの履歴を管理するもので、過去のデータを復元したり、大人数で複数 のファイルを共有して開発するためのシステムです。

バージョン管理システムの一つとして「Git」というシステムがあります。

この「Git」というシステムを利用したサービスに「GitHub」「GitLab」「Bitbucket」などがあります。

この「GitHub」などのサービスは携帯電話会社の「au」「docomo」「softbank」みたいなものとイメージしてください。同じ電話を扱うけど、料金やプランなどが違うみたいな感じです。

どのサービスでも基本的に「Git」の使い方は同じで下図のような流れで作業します。



このドキュメントではバージョン管理について詳しく説明するわけではなく、「Sourcetree」というツールを使ってバージョン管理システムを導入する手順を紹介します。

○Sourcetree ダウンロード

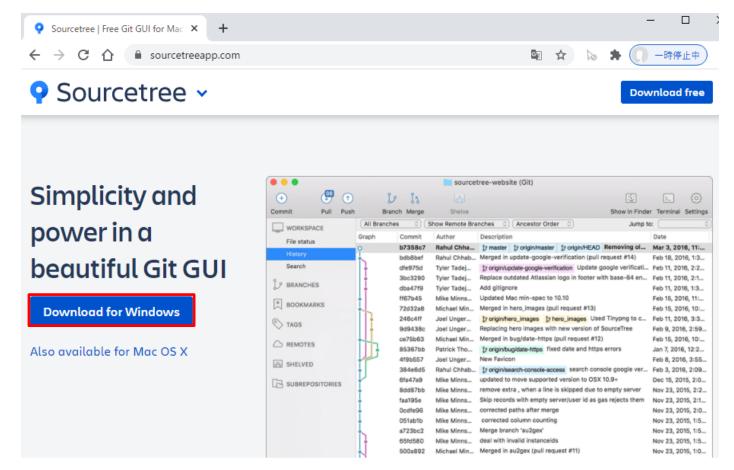
1. Web ブラウザの検索エンジンで「Sourcetree」と検索します。



A Git GUI that offers a visual representation of your repositories. **Sourcetree** is a free Git client for Windows and Mac.

SourceTree · Download archive · A simple yet powerful...

2. 「Download for Windows」ボタンをクリック



3. ライセンスに同意して「Download」ボタンをクリック

Important information



To continue downloading this product you must read and agree to the Atlassian Software License Agreement and Privacy Policy.

I agree to the Atlassian Software License Agreement and Privacy Policy.

Download

Cancel

○Sourcetree インストール&ATTLASSIAN アカウント登録

1. ダウンロードした「SourceTreeSetup-3.4.3.exe」を起動して、最初の画面で「Bitbucket」を クリックすると「ATTLASSIAN」のサイトを Web ブラウザが開きます。



- ✓ Install
- Registration
- ツールをインストール
- Preferences

Registration

To use Sourcetree, log in with a Bitbucket or





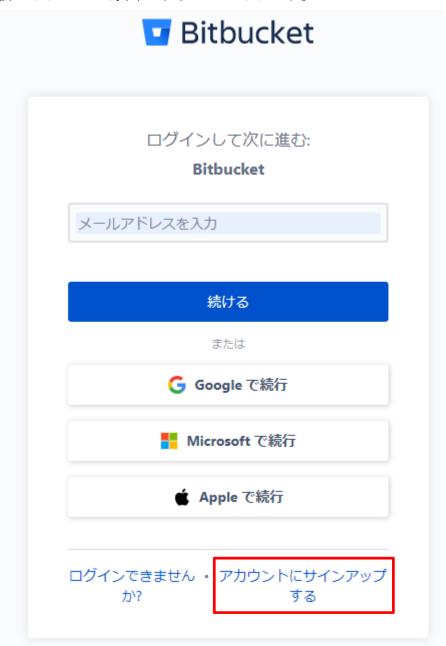
Don't have a Bitbucket Cloud account? Create one for free.

スキップ

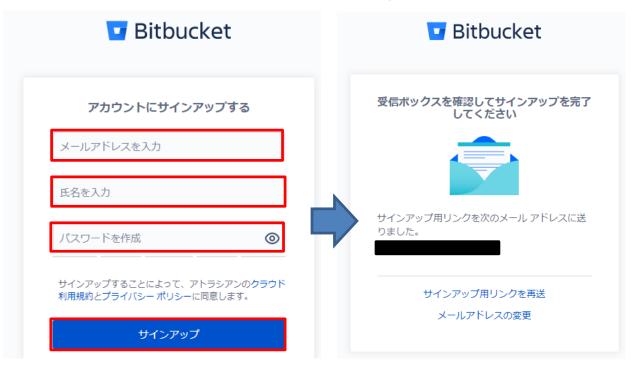
ヤヘ

X

2. ATLASSIAN のアカウントを持っている人はメールアドレスを入力してログインします。 持っていない人は「アカウントにサインアップする」をクリック。 この時、Google アカウントなどを持っていても「Google で続行」はしないでおきましょう。 後のトラブルの原因になることがあります。



3. メールアドレス、氏名、パスワードを入力して「サインアップ」をクリック。 右図の画面が表示されるのでメールを確認しましょう。



4. 届いたメールには下図の内容が送られているので「メールアドレスを認証」をクリック。





あと少しで完了です!

桐

アカウントの設定を完了して Bitbucket の利用を開始する前に、メール アドレスの確認が必要です。

メール アドレスを認証

5. ユーザー名を入力して「続行」ボタンをクリック。

Bitbucket



6. 以下のようなアンケートを質問されるので、適当に答えて送信。スキップでも可。

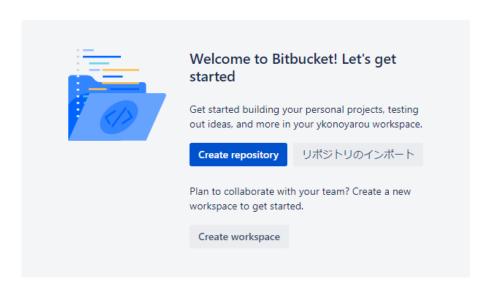


Bitbucket に投入する前に、あなたの経験についてお聞かせください。

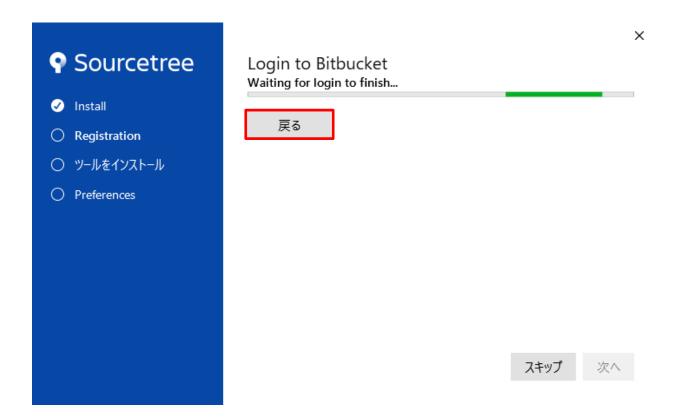
ソースコントロールの利用経験を教えてください。 1	1 つ選んでください		•
何人で Bitbucket を共有しますか? 1つ選ん	でください	•	
職業を教えてください。 1つ選んでくた	ださい 🗸		
What best describes how you plan to use Bitbucket?	1 つ選んでください		~
スキップ 送信			

7. これで「ATTLASSIAN」へのアカウント登録が完了し、バージョン管理システム「Bitbucket」を扱えるようになりました。

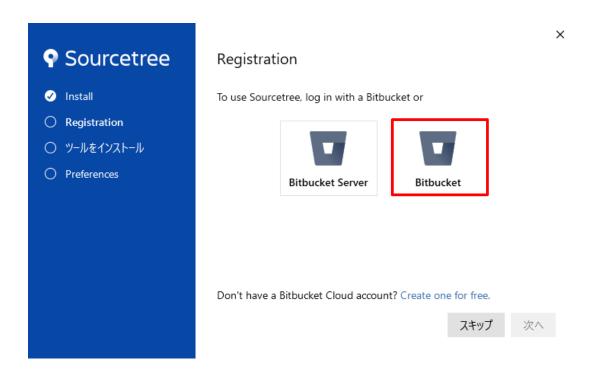




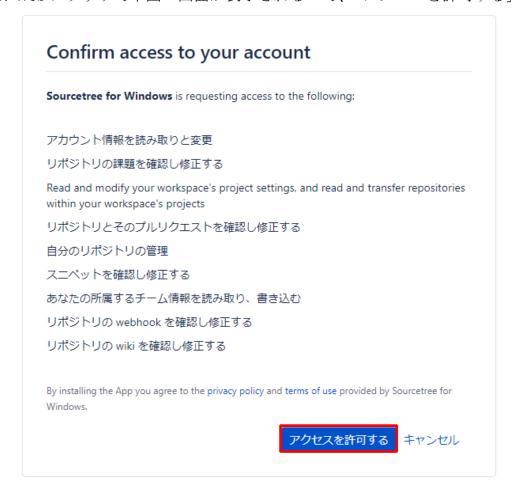
8. Sourcetree のインストール画面へ戻ると下図の状態になって止まっている場合があります。 この状態の場合は「戻る」ボタンをクリックしましょう。



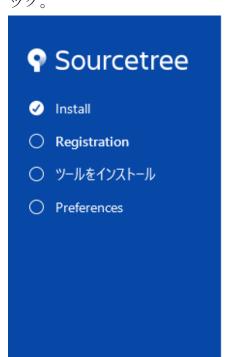
9. もう一度「Bitbucket」ボタンをクリック。



10. Web ブラウザで下図の画面が表示されるので、「アクセスを許可する」をクリック。



11. Sourcetree のインストール画面に戻ると下図のような画面になっているので、「次へ」をクリック。



登録が完了しました!



スキップ



X

12. 「詳細オプション」を開き、下図のチェックボックスに

✓ をつけて「次へ」をクリック。

Sourcetree

- Install
- ✓ Registration
- ツールをインストール
- Preferences

Pick tools to download and install

Git

Discovered and configured for pre-installed Git v2.21.0 C:\U00e4Users\u00e471234\u00e4AppData\u00e4Local\u00e4Atlassian\u00e4SourceTree\u00e4git_local\u00e4bin\u00e4git.exe

Mercurial

Discovered and configured for pre-installed Mercurial v4.8.1 C:\U00e4Users\u00e471234\u00e4AppData\u00e4Local\u00e4Atlassian\u00e4SourceTree\u00e4hg_local\u00e4hg.exe

- ✓ 詳細オプション
- ☑ 改行の自動処理を設定する(推奨)

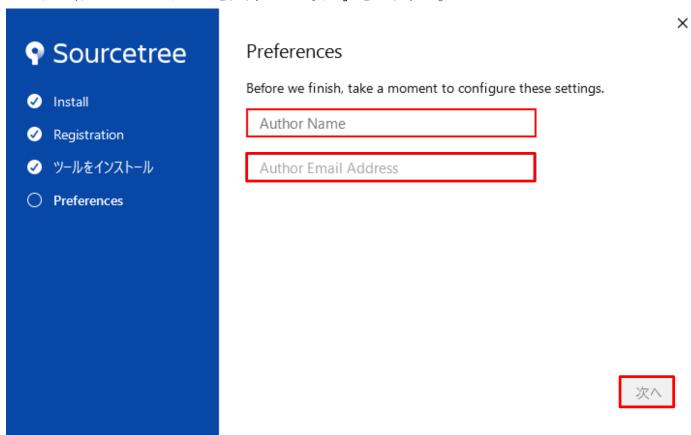
Enabling this option will configure git to automatically convert LF endings into CRLF when you check out code.

Configure Global Ignore

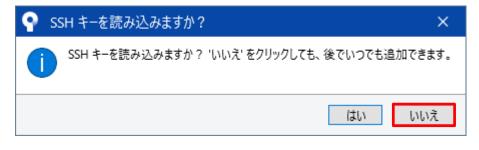
Enabling this option will configure git and hg to use a pre-configured global ignore file that contains rules to ignore files such as those output by Visual Studio, and thumbnail databases created by Windows

次^

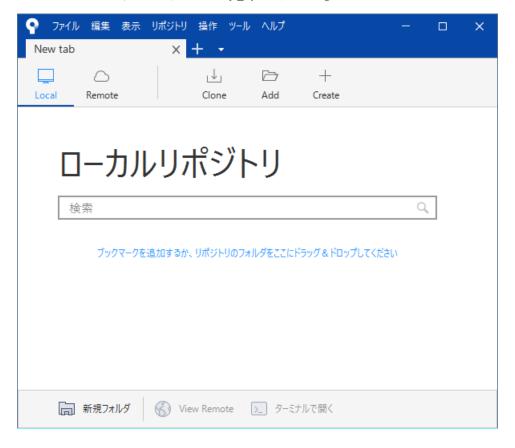
13. ユーザー名とメールアドレスを入力して「次へ」をクリック。



14. 下図のウインドウが表示されるので「いいえ」をクリック。



Sourcetree のインストールが完了しました。



○リポジトリ作成

1. Web ブラウザで「Bitbucket」と検索します。



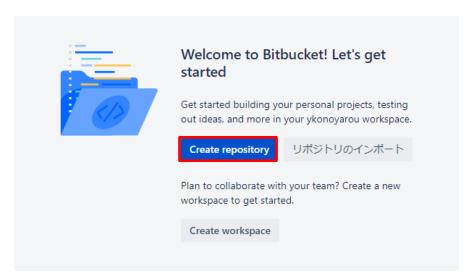
Pricing · Bitbucket Pipelines · Brief overview of Bitbucket · Bitbucket writing program

2. 今までの流れのまま進めていると、すでにログインしているはずですが、ログインを求められたら、メールアドレスとパスワードを入力してログインしましょう。



3. 「Bitbucket」のトップページで「Create repository」ボタンをクリック。

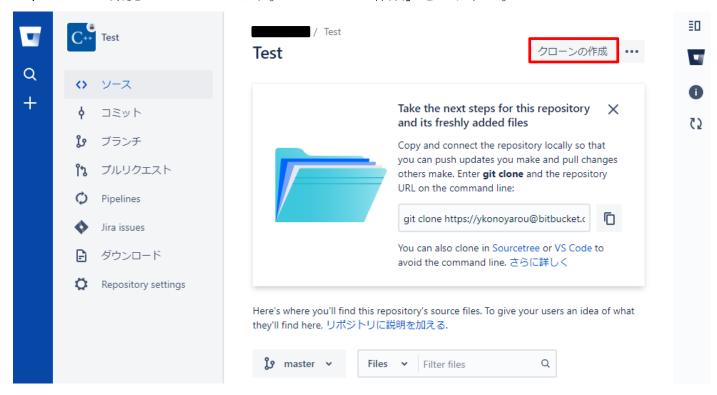




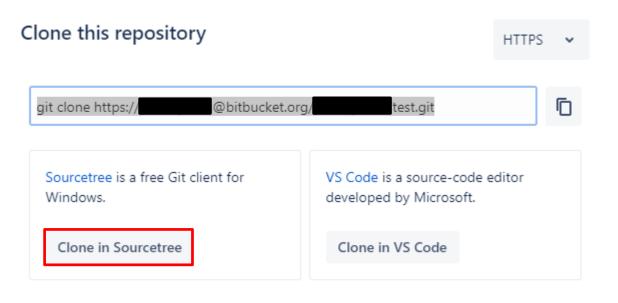
4. リポジトリの設定を行い、「リポジトリの作成」ボタンをクリック。



5. リポジトリが作成されたので、作成されたリポジトリに対して Sourcetree で編集できるよう に、ローカル環境にクローンします。「クローンの作成」をクリック。



6. 「Clone in Sourcetree」をクリック。



Close

7. 「Sourcetree を開く」をクリック。

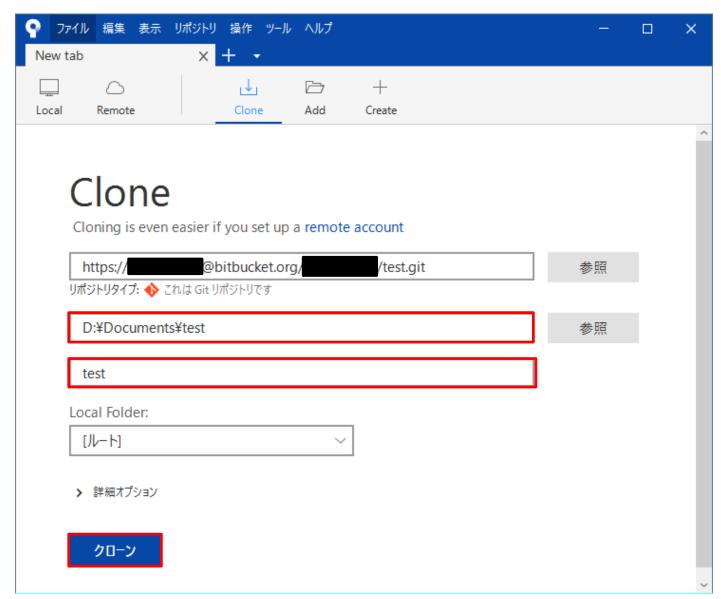
Sourcetree を開きますか?

https://bitbucket.org がこのアプリケーションを開く許可を求めています。

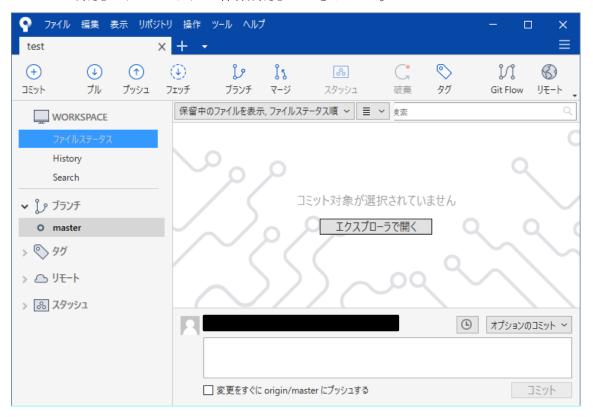
□ bitbucket.org でのこのタイプのリンクは常に関連付けられたアプリで開く



8. 作業したいディレクトリを設定して「クローン」をクリック。

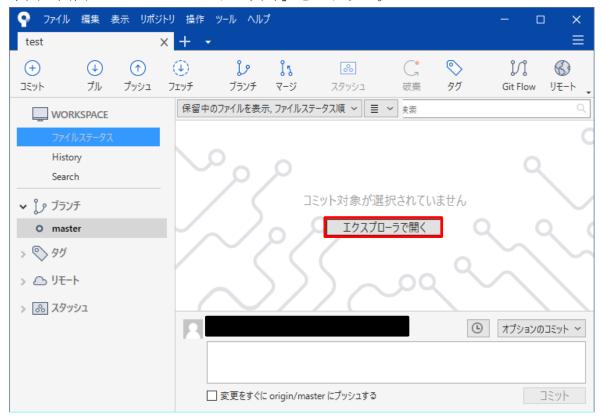


9. ローカル環境にリポジトリの作業環境ができました。

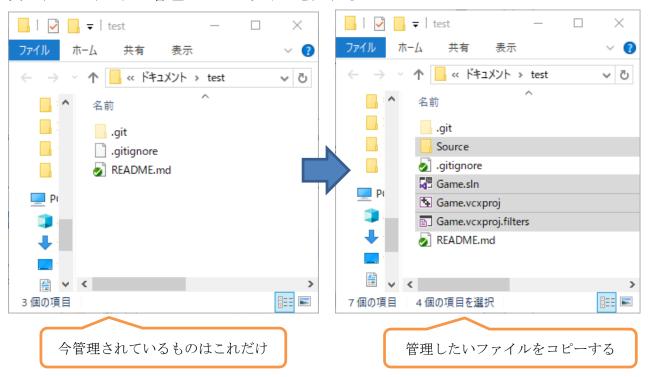


○プロジェクトのファイルをコミット

1. 下図の画面の「エクスプローラで開く」をクリック。



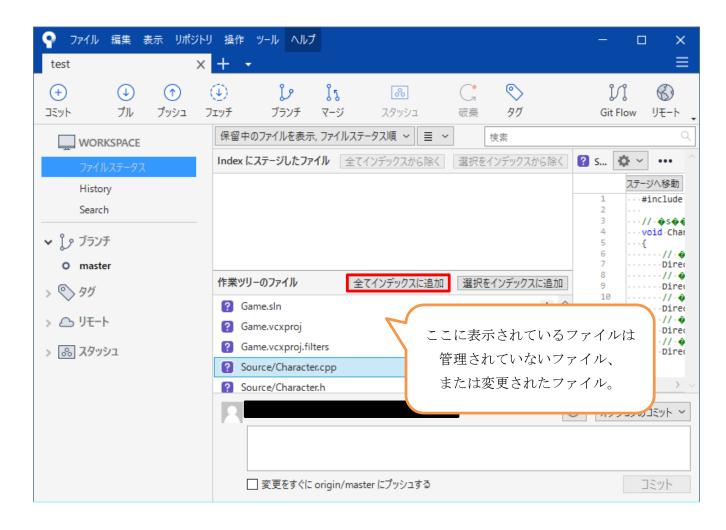
2. 開かれたフォルダに管理したいファイルを入れる



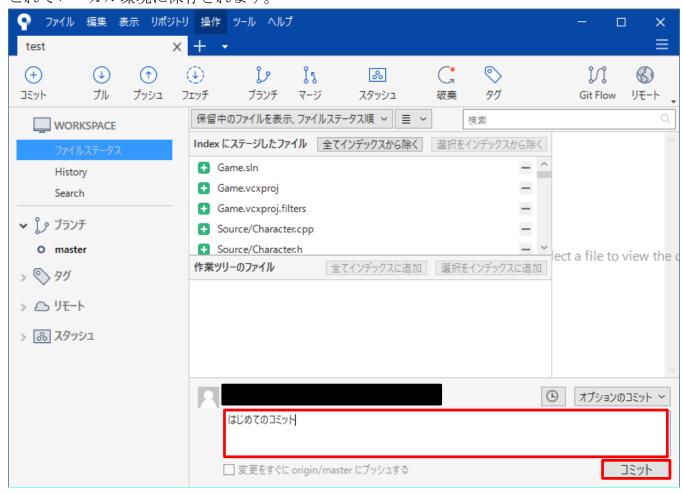
3. .gitignore ファイルをテキストエディタ(VisualStudio など)で開き、下記を追加する。



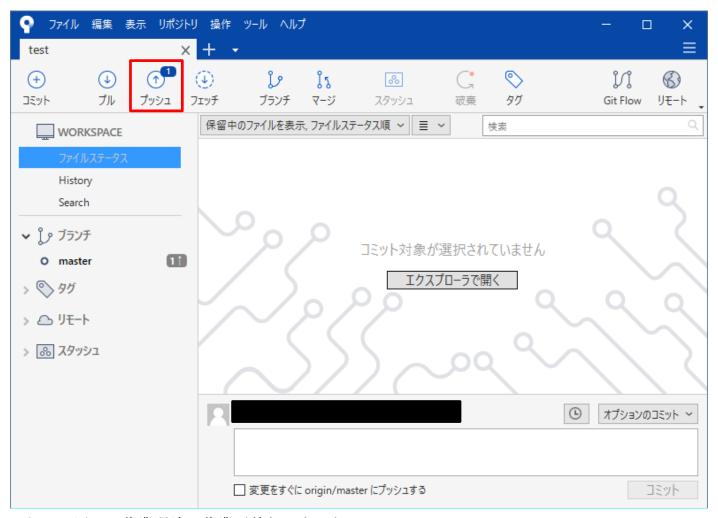
4. Sourcetree に戻り、「全てインデックスに追加」をクリック。



5. コメントを書いて「コミット」ボタンをクリック。 これでローカル環境に保存されます。



6. 「プッシュ」クリックすることで、ローカル環境に保存されている内容を Bitbucket サーバー に保存します。

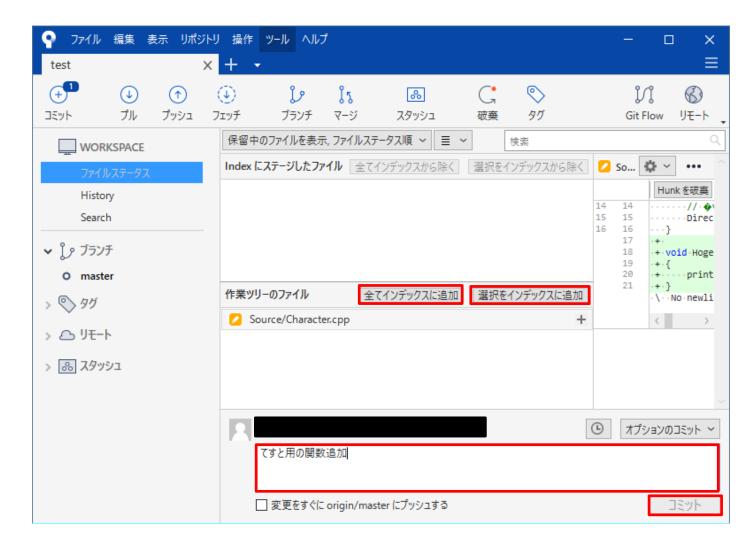


これで一通りの作業環境の作業が終わりました。

Bitbucket の容量は1 リポジトリサイズあたり 2GB の制限があるので画像ファイルなどの大きいファイルを扱う際は気を付けましょう。

○ファイルを編集してコミット

1. プログラムを実装したりなどして、ファイルが変更されると下図のように、変更されたファイルが表示されるので「全てインデックスに追加」または「選択をインデックスに追加」をクリックしてから「コミット」しましょう。

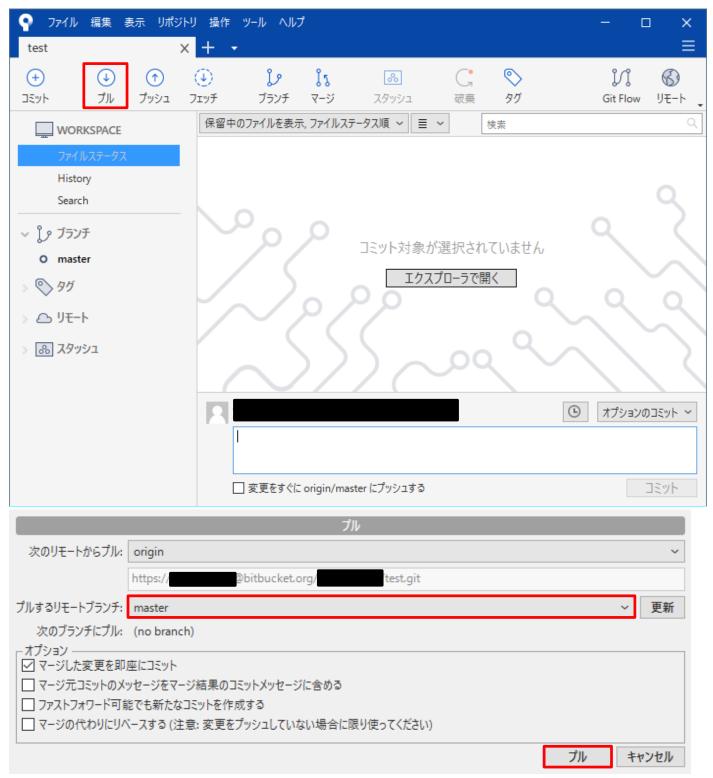


2. その後の流れも同じで、「プッシュ」ボタンを押すことでサーバーに保存されます。

○Bitbucket サーバーの内容をローカル環境に持ってくる

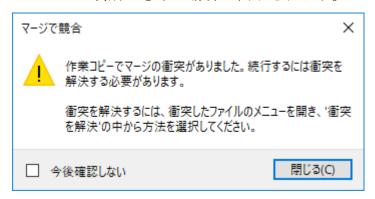
チームメンバーとの共同作業などで複数の PC でデータを共有する場合、片方の PC の作業が進むと、コミット、プッシュをして Bitbucket サーバーの内容が更新されます。

この更新された内容を自分のローカル環境に持ってくる場合は「プル」ボタンをクリックします。



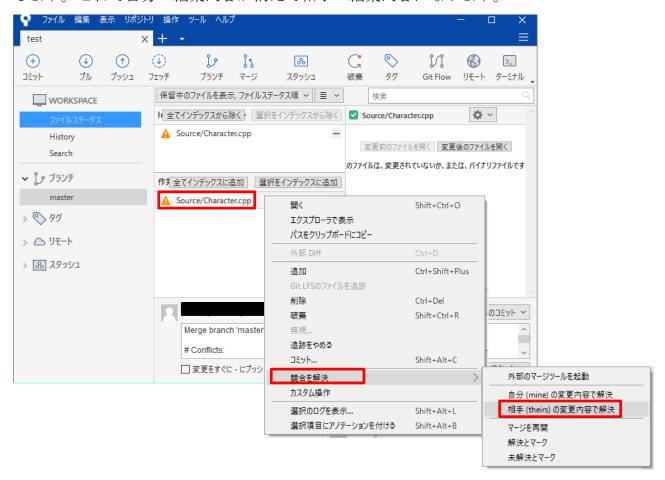
○競合の解決

「プル」でサーバーの作業環境を持ってきた場合、下図のような警告が表示されることがあります。 これは、自分以外の誰かが同じファイルの同じ個所に対しての編集を行ったため、どちらの内容が 正しいのか判断できない場合に表示されます。

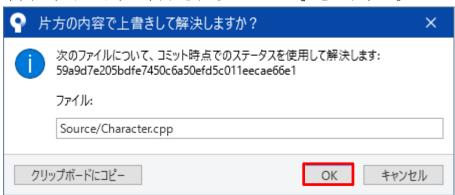


競合の解決をするには様々なテクニックがありますが、一番簡単な方法は一旦、相手側の変更内容を優先してコミットしてから、自分の内容を編集してコミットすることです。

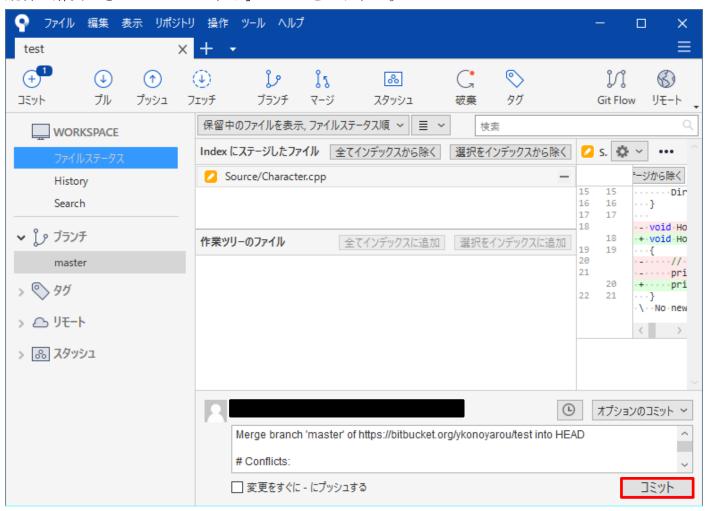
ファイルを選択し、右クリック→「競合を解決」→「相手(theirs)の変更内容で解決」をクリックします。これで自分の編集内容が消えて相手の編集内容になります。



下図のウインドウが表示されるので「OK」をクリック。



競合が解決できたので「コミット」ボタンをクリック。

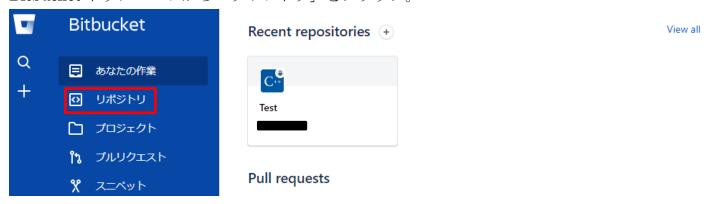


この後、競合解決をしたファイルに対して自分の作業内容を編集して、コミット、プッシュをすれば OK です。

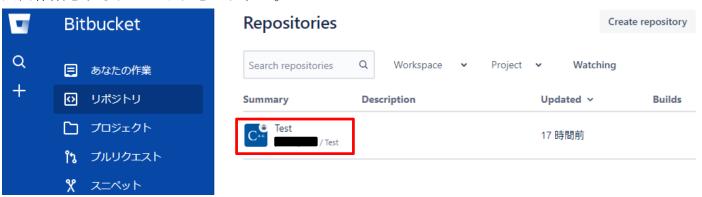
○メンバーの追加

共同作業などで同じリポジトリに対して編集を行うためにはメンバーを追加する必要があります。

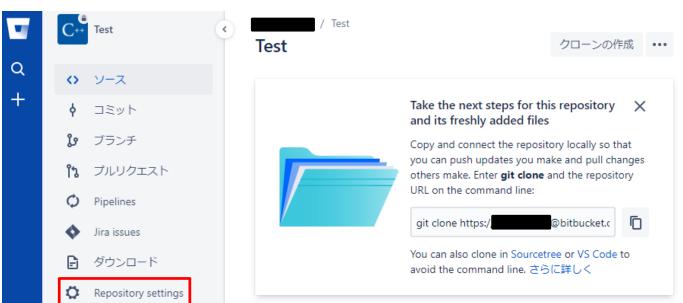
1. Bitbucket トップページから「リポジトリ」をクリック。



2. 共同作業をするリポジトリをクリック。



3. 「Repository settings」をクリック。



4. 「ユーザーとグループのアクセス権」をクリックし、招待したいユーザーのメールアドレスを 入力して「追加」をクリック。



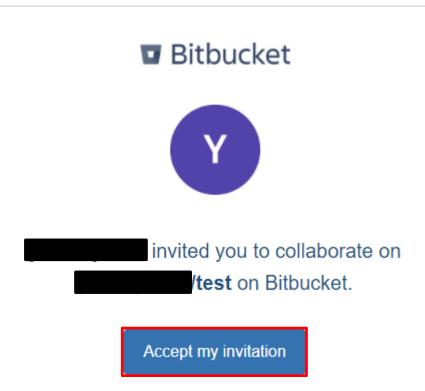
「追加」ボタンをクリックすると招待する相手にメールが送られ、下図のようになります。

ユーザー



5. 招待された相手はメールを確認すると下図の内容が表示されるので、「Accept my invitation」をクリック。

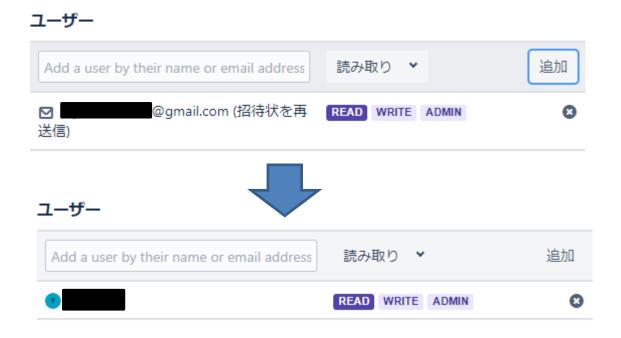
A ATLASSIAN



6. 「Accept my invitation」のクリック後、Web ブラウザで下図の画面が表示されるので「招待を承認」をクリック。



7. 相手を招待することができたので、先ほどの「ユーザーとアクセス権」の画面に戻ると、ユーザー欄のメールアドレス(招待状を再送信)が消えてユーザー名が変更されています。



8. 今のままでは招待したユーザーがリポジトリの内容を「プル」することはできるが、「プッシュ」することができないので、下図の「WRITE」ボタンをクリックします。



これで完了です。メンバーに管理者権限なども持たせたいなら「ADMIN」ボタンを選択しましょう。

ちなみに無料版では招待できる人数は4ユーザーまでなので気を付けましょう。